

耳鼻咽喉科・頭頸部外科プログラム2

プログラム名：鼻副鼻腔疾患の診断と治療

目 標：

- 1) 急性副鼻腔炎、慢性副鼻腔炎、アレルギー性鼻炎について専門医による診断法を修得する
- 2) 急性副鼻腔炎、慢性副鼻腔炎、アレルギー性鼻炎に関する最新の知見を修得する
- 3) 急性副鼻腔炎、慢性副鼻腔炎、アレルギー性鼻炎の治療方針を修得する
- 4) 慢性副鼻腔炎、アレルギー性鼻炎の手術の実際を知る
- 5) 慢性副鼻腔炎、アレルギー性鼻炎の術前・後のケアの実際を知る

方 略：

- 1) 期間・研修開始時期：3ヶ月（12日間）・任意に設定できる
- 2) 指 導 医：花澤 豊行（教授、耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
- 3) 募集定員：同一時期に3名まで
- 4) 研修内容：
 - ① 耳鼻咽喉科・頭頸部外科外来にて急性副鼻腔炎、慢性副鼻腔炎、アレルギー性鼻炎の診断、治療方針の決定に参加する
 - ② 指導医による急性副鼻腔炎、慢性副鼻腔炎、アレルギー性鼻炎に関する基本事項(発生、診断、治療など)及び最新の知見に関する講義をうける
 - ③ 急性副鼻腔炎、慢性副鼻腔炎、アレルギー性鼻炎に関する最新の情報を文献検索して報告する
 - ④ 慢性副鼻腔炎、アレルギー性鼻炎の術前・後のケアに参加する
 - ⑤ 手術場にて慢性副鼻腔炎、アレルギー性鼻炎の手術を見学する
 - ⑥ 急性副鼻腔炎、慢性副鼻腔炎、アレルギー性鼻炎のいずれかの症例のケースレポートを書く
 - ⑦ 毎回研修終了に際して指導医との討議の場を設け、質疑応答を行い、指導医からフィードバックをうける
- 5) スケジュール

No	日 時	研 修 項 目	指 導 医	場 所
1	月～金	オリエンテーション、施設見学、 スタッフ紹介など		カンファレンスルーム、 外来、病棟
2	月～金	外来・病棟診療参加、講義、 フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、病棟
3	月～金	外来・病棟診療参加、 フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、病棟
4	月～金	外来・病棟診療参加、講義、 フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、病棟
5	月～金	外来・病棟診療参加、 フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、病棟
6	月～金	外来・病棟診療参加、 フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、病棟
7	月～金	外来・病棟診療参加、 フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、病棟

8	水、金	外来・病棟診療参加、手術見学、 フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、病棟、手術室
9	水、金	外来・病棟診療参加、手術見学、 フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、病棟、手術室
10	水、金	外来・病棟診療参加、手術見学、 フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、病棟、手術室
11	水、金	外来・病棟診療参加、手術見学、 フィードバック		カンファレンスルーム、 外来、病棟、手術室
12	月～金	試験、修了認定		カンファレンスルーム、 外来

評 価：

- 1) MCQ (プレ・ポストテスト形式)
- 2) ポートフォリオ (講義ノート、検索文献、文献報告、ケースレポートなど研修全記録をもとに指導医による口頭試問)
- 3) 実地試験 (外来もしくは入院患者の診療を指導医が評価)

修了認定：

評価基準を満たしたものにコース修了証書を授与する